

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身：青森県八戸市
- 生年月日：昭和 55 年 2 月 13 日
- 学歴：八戸工業高等専門学校（電気工学科）卒業
- 家族：妻と長女・次女の 4 人家族
- 現住所：日野市旭が丘 2 丁目
- 趣味：野球観戦、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

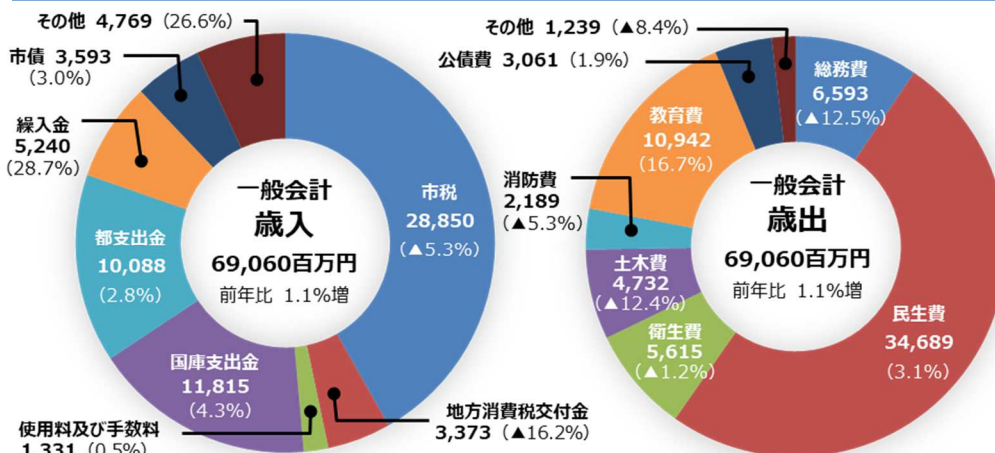
令和3年第1回日野市議会定例会が2月26日から3月23日まで開催され、令和3年度日野市一般会計予算および特別会計予算、新型コロナウイルス感染症との闘いを乗り越えるための追加補正予算などの審議も含め、活発な議論が交わされました。

今議会で提出された議案については賛成多数で可決しております。

本定例会で審議された内容や、一般質問で島谷ひろのりが議題とした内容も含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和3年第1回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
 第1回定例会議案審議結果一覧 <http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1016548.html> 日野市HP ページID 1016548

I. 令和2年度日野市一般会計予算及び特別会計別予算について



■ 日野市特別会計決算 単位：百万円

事業名	決算額 (歳出)	内、一般会計からの繰入金
国民健康保険	15,754 (▲1.2)	2,109 (8.3)
土地地区画整理事業	2,293 (▲26.8)	1,300 (▲5.4)
介護保険	15,411 (7.3)	2,428 (8.4)
後期高齢者医療	4,565 (2.2)	2,004 (2.3)
市立病院事業	10,125 (▲1.3)	1,000 (▲2.0)
下水道事業	6,704 (▲4.6)	1,399 (▲10.7)

注 () 内前年度増減率

II. 令和3年度日野市一般会計補正予算 (第1号) について

〔1〕新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保

令和2年度からの継続事業として、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費について国の予算を活用して予算化されました。

■ 事業内容(一部調整中の内容も含まれます。3月末時点での情報となりますので、予めご了承願います)

<個別接種> 市内クリニック・診療所

<集団接種> ①七生公会堂(月曜～日曜・祝日)
 ②生活・保健センター、イオンモール多摩平の森(月曜～土曜)

※上記②については日曜・祝日も実施する場合あり

※別途、高齢者施設などへの訪問・巡回接種も実施予定

【対象】(1) 高齢者向け優先接種(65歳以上) : 約 48,000人
 (2) その他(基礎疾患のある方も含む) : 約116,000人



〔2〕キャッシュレス決済サービスを活用した経済支援 (第二弾) 決定!!

令和2年度に実施した、キャッシュレス決済サービスを活用したポイント還元キャンペーンの第二弾が予算化されました。対象は市内飲食店、小規模商店など(参考:第一弾対象店舗は511店舗)、還元率は前回と同様の30%で、夏ごろ(7～8月)の2か月間を予定しております。

使い方相談、出張講座など日野市産業振興課(514-8437)までお問い合わせいただき、キャンペーンに向けて備えましょう!!

Ⅲ. 新型コロナウイルス感染症との闘いを乗り越えるための補正予算を編成

ここでは、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、早急な対応が必要な事業について、3月補正を待たず専決補正による対応を行った事案も含め、令和2年度日野市一般会計補正予算(第17号)(第19号)を中心に、ご報告いたします。

■子育て支援・健康福祉施策について

児童育成手当受給世帯への臨時特別給付金の支給

令和2年8月に実施した、ひとり親世帯臨時特別給付金の追加支給者への調査結果を踏まえ、緊急事態宣言により離職等による減収の影響を受けやすい児童育成手当を受給している世帯に対して、特別給付金を再支給する。

【対象】 令和3年1月末日時点で児童育成手当を受給している世帯

【給付】 対象児童1人あたり1万円 (※ 3月初旬に対象者へ支給)

問い合わせ先 子ども部 子育て課 助成係

電話 042-514-8598

産後家庭向け配食サービスの実施

コロナの影響で、里帰りや来訪等による実家等の支援が受けられない世帯の産後支援(産後の母親の休養、栄養補給、産後うつ等の早期発見など)として、配食(昼食)サービスを実施します。

【対象】 産後2ヶ月以内の母親と同居の未就学児

【単価】 1,029円/食 (自己負担額:450円/食を含む)

問い合わせ先 子ども部 子ども家庭支援センター

電話 042-599-6670

ひとり親家庭への家賃助成

現在、年齢要件で「ひとり親家庭家賃助成」の対象から外れた世帯を支援するため、大学・短大・専門学校など学生のいるひとり親世帯を対象に、新たな家賃支援を行います。(令和2年度及び令和3年度の2か年)

【対象】 以下のすべてに該当する世帯

- ① 該当の子の生年月日が以下のとおりであること
(令和2年度助成) 平成12年4月2日～平成14年4月1日生まれ
(令和3年度助成) 平成13年4月2日～平成15年4月1日生まれ
- ② 該当の子が大学や短大、専門学校等学生である(浪人生含む)
- ③ 以下の年度に家賃助成を受けていた世帯
(令和2年度助成) 平成30年度～令和元年度
(令和3年度助成) 令和元年度～令和2年度
- ④ 民間の賃貸住宅(公営住宅、UR、社宅は除外)に家賃を支払って居住する世帯
- ⑤ 生活保護等に該当しない世帯
- ⑥ 現在、ひとり親家庭等家賃助成を受給していない世帯

※ 「令和3年度助成」の場合は、上記に加え「世帯収入が児童扶養手当受給要件を満たす世帯」及び「直近の収入が大きく減少し児童扶養手当受給要件を満たす世帯」も対象

【給付額】 月額: 1万円

問い合わせ先 健康福祉部 セーフティネットコールセンター ひとり親相談係 電話 042-514-8546

■産業振興、及び地域活動・市民活動への支援について

中小企業者事業継続支援補助金の支給

売上などに影響を受けた中小企業事業者を支援し、事業・雇用の維持・継続を支援するため、日野市版の持続化給付金の支給を行います。

【対象】 令和3年1月または2月の売上が、昨年同月比で20%以上減少した市内事業者

【給付】 ① 個人事業主 10万円

② 法人事業主 30万円

【時期】 募集: 2月24日～3月31日 (申請受付後に、審査の上随時対応)

問い合わせ先 産業スポーツ部 産業振興課 商工係

電話 042-514-8437

■産業振興、及び地域活動・市民活動への支援について

事業所における感染症対策実施への支援

市内事業者が行う新型コロナウイルス感染症の拡大防止に関する取り組みに対して支援を行います。

【対 象】 来店型の店舗を持つ市内中小企業者(セーフティネット保証5号の指定業種)

※ 新たに学習支援業や医療業なども対象に追加し、幅広い支援を実施

【補 助】 最大 **50万円**

問い合わせ先 産業スポーツ部 産業振興課 商工係

電話 042-514-8437

商工会による経営相談開催の支援

国や東京都の補助金の諸手続きや、各種経営相談に対応するため、商工会に中小企業診断士を常駐させる他、中小企業診断士による経営相談や社会保険労務士による個別相談、弁護士による法律相談など、商工会の相談会の開催回数を増やし、中小事業者の支援を行います。

① 中小企業診断士による経営相談窓口

□ 各種補助金の案内、事業者巡回の実施、補助金に必要な申請書などのアドバイス など

② 社会保険労務士による個別相談支援

□ 雇用関係を中心に対応

③ 弁護士による法律相談

□ 債権回収や債務解消、従業員の雇用などの法律相談

問い合わせ先 産業スポーツ部 産業振興課 商工係

電話 042-514-8437

地域で支える・つながるプロジェクト

新型コロナウイルスへの感染を恐れ、自宅にこもる傾向にある高齢者に対し、新しい視点によるアプローチや手法を取り入れた地域で活動するプロジェクトに対して支援を実施します。

【対 象】 サロン運営者、自治会、地域包括支援センター、介護事業者、学生など

【補 助】 新規事業：1事業あたり、**15万円**を予定 既存事業：1事業あたり、**10万円**を予定

【事 例】 スマートフォンの使い方講座の開催、山野草観察ウォーキング、買い物支援事業
リモート俳句・詩吟、独居・老々世帯への訪問事業 など

問い合わせ先 健康福祉部 高齢福祉課

電話 042-514-8495

IT機器等を活用した市民活動への支援

(1) 高齢者向けスマートフォン講座の実施

日野市に住む子どもから高齢者、障がい者など、誰もがデジタルを活用できる環境を育てることを目的に、まずは他世代との格差が大きい高齢者を対象にスマートフォン講座を開催します。

(2) ICT環境の整備

認知症カフェの場となる多摩平の森病院、及び地域包括支援センターにZOOM用の端末、ネットワークを整備し、軽度の認知症の方や家族の方とオンラインで交流できる仕組みを構築します。

(3) 市民活動支援センターのオンライン環境整備

コロナ禍においても市民活動を継続できるよう、市民活動支援センターに貸出用のWeb会議セットを導入します。

(4) 市民活動団体の感染症対策への支援

市民活動団体が実施する感染症対策に係る経費の補助を行います。(上限5万円)

問い合わせ先 ① 地域が主体の活動は、企画部 地域協働課

電話 042-581-4112

② 社協や地域包括等は、健康福祉部 高齢福祉課

電話 042-514-8495

市税電子マネー等収納導入

新たに非接触による税の収納手段を備えることで、外出機会の減少による感染拡大防止を図るとともに、納税者の利便性向上を目的に、電子マネー決済が可能な収納手段の導入を行います。

(運用) 令和4年4月を予定 ※令和3年度中に、運用に向けた収納システムを整備

(対象) 市・都民税(普徴)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税

IV. 島谷ひろのり一般質問（概要）

〔1〕 新たな計画（仮称）日野市広報戦略ビジョンの策定について、日野市の考えを問う

自治体デジタル・トランスフォーメーション(通称:DX)は IT 化を手段として「変革」を進めることが真のねらいであり、デジタル化により解決しようとする課題、それに付随する様々な事象・物事も含めた関連性を戦略的に洗い出し、最終的なアウトプットとして、市民サービスの付加価値として最大限の効果を導き出させるかが、重要なポイントです。

今回の質問では、日野市の進めてきた IT 施策の中でも「広報」という視点で課題整理を進めていき、デジタル・トランスフォーメーションの真の目的である「変革」という視点で、将来のあるべき姿、戦略性も含め、日野市としては未だ策定に着手していない(仮称)広報戦略ビジョンの将来計画を策定せよ！！との訴えをさせていただきました。

●島谷ひろのり議員⇒ 昨年9月、運用された、日野市 LINE 公式アカウントの登録状況(世代別)と、デジタル戦略の中で「LINE による情報配信」の位置づけについて

◆日野市 2月24日現在の友だち登録者数は 11,146人 日野市人口(187,027人)に占める割合は、約5.9%

【年代別登録者数】

20歳未満	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳以上
96人 (1.2%)	408人 (5.0%)	1,095人 (13.4%)	2,095人 (25.5%)	2,199人 (26.8%)	1,251人 (15.3%)	855人 (10.4%)	202人 (2.5%)

国は令和2年12月25日に「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画」を改定し公表しており、日野市はこのような国の動きに先立ち、4月には組織を改編し「情報政策担当部署」を新たに設置する。将来的に LINE という固有のアプリケーションを使うかどうかは別として、一元的かつコスト面でも合理的な情報発信の在り方について、また全庁俯瞰的、戦略的なデータの活用について、長期的な視点から検討していく必要があると考えている。

苦手な方向けスマホ教室も、これから充実します。
まずは他世代との格差が大きい高齢者を対象にスマートフォン講座を開催します。



●島谷ひろのり議員⇒ 「広報」という分野は正に全施策に共通する取り組みであるとともに、全市民共通、世代を超えた、または障害や性別、文化、価値観も超越した観点でも、まさにデジタル・トランスフォーメーションで効果が期待される分野である。

「市民にあんしんを届ける広報」への将来ビジョン策定について、様々な視点から、7点を提案！！

- IT手法など一貫性を含めた方向性を早期に打ち出し、職員全体で共有を図ること
- 紙による情報提供「広報ひの」全戸配布の効果検証も含め精査を進めること
- 障がい、文化、国籍など、日野市の広報の在り方を検討する場、協議会を立ち上げること
- 情報を「活字」から「動画」へ！！市民にわかりやすい広報への転換を図ること
- 位置情報とスマートフォンとを連動した情報配信の仕組みづくり
- 回覧板の電子化など、IT導入による地域の情報発信支援を充実
- 広報運営のチェックも含めた検証を市民と共に進める体制、市民公募による「広報検討委員会」の設置

◆日野市 先行する自治体の戦略や施策等も参考としながら、日野市の情報発信の現状と課題を見定め、今後の取り組みについて全庁的に検討を進めていきたい。

■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HP <https://www.shimaya-hironori.com>

f <https://www.facebook.com/shimaya.hino>



ひろのりWeb



facebook



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133